

2017年2月18日

JAILA会員の皆様

JAILA Journal 編集委員会
編集委員長 岩中貴裕
編集副委員長 北和丈

JAILA Journal 第4号の原稿募集について

皆様のご協力のおかげで、近日中にJAILA Journal第3号がウェブ上で公開される予定です。早速ですが JAILA Journal 第4号の原稿募集の案内をさせていただきます。会員の皆様からの論文投稿をお待ちしております。ぜひ投稿をご検討ください。

1. 論文の種類について

論文の種類については下記の3つを想定しております。もしご不明の点や質問等がございましたらJAILA事務局までお問い合わせください。

(1) 研究論文

先行研究から研究課題を見出し、①研究上の問いや仮説について検証可能な方法で研究し、結果・考察・結論を提示するもの（実証研究）。または、②理論的な考察や批判的な論評を行い、新たな考え方や概念などを提案するもの（理論研究）。いずれも引用やデータの提示方法が適切、かつ論理展開が明確で、学術論文としてふさわしいものとする。

(2) 研究ノート（その他）

教育実践や研究活動に有益な調査内容を資料として提供し、今後の研究や教育実践を発展・活性化させる契機となりうる知見や問題提起を含むもの（必ずしも結論が含まれなくてもよい）。カリキュラムの紹介、研究分野のレビュー、書評等を含める。

(3) 寄稿論文

日本国際教養学会が主催または共催したシンポジウム、および講演の内容に基づいた内容の論文とする。寄稿の依頼はJAILA Journal 編集委員会が行う。

2. JAILA Journal 第4号発行手順

下記の日程で発刊予定です。皆様からの原稿をお待ちしております。なお原稿は必ず6月に公開されるテンプレートをご利用して作成ください。

2017年6月：テンプレート公開

2017年11月20日(月)：論文提出締め切り

事務保管用完成原稿（所属・著者名を明記したもの）と査読用原稿（所属・著者名を削除したもの）をPDFファイルで作成し、JAILA事務局（office@jaila.org）までメールで提出してください。投稿申込用紙を必ず一緒にご提出ください。

2017年12月31日（日）：査読終了

2018年2月28日（水）：修正原稿提出

2018年3月：JAILA Journal 第4号発刊